

*English translation of this document will be available in a few days.

令和2年5月1日

学生の皆様
保護者の皆様

東京農業大学

遠隔授業の実施について（お知らせ）

【Important Notice】 Regarding Start of Online Classes

政府による「緊急事態宣言」の発出を受けて、東京農業大学は、4月10日（金）から宣言の発出期間が終了するまでの間、世田谷、厚木、北海道オホーツクの3キャンパスの閉鎖を決め、前学期授業の開始日を5月11日（月）以降としております。

しかし、新型コロナウイルス感染リスクを低減し、学生の皆さんの命、そして社会を守るためには、各キャンパスにおける通常授業の開始は困難であるという判断にいたりました。一方、学生の皆さんの学修機会を確保することは、東京農業大学として大切な責務です。そのために、「緊急事態宣言」解除の有無にかかわらず、5月11日（月）の授業開始から前学期授業期間中は、原則として全ての授業科目についてインターネットを活用し在宅で受講する「遠隔授業」にて実施することとします。講義科目のみならず、実験、実習、演習等の授業についても、原則として同様とします。このため、前学期においては、実験・実習をはじめとし、例年とは異なる、また、不十分な内容となることが考えられますが、後学期、あるいは次年度の授業の中で不足を補えるよう、大学として十分に配慮するものとします。

「遠隔授業」とするため前学期定期試験終了日まで、学生の皆さんは各種手続きや受講のために、キャンパスに来る必要はありません。学生の皆さんには、「在宅」でインターネットを活用した授業が受講できる環境の準備をお願いします。受講方法他、その詳細については、以下に記載するほか、今後「学生ポータル」を通して周知していきます。

なお、大学院生の学習や研究、また、卒業年次生の卒業論文作成などについては、とくに不安の大きいところと理解しています。しかし、大学の休業あるいは再開にあたっては、「緊急事態宣言」解除が前提になるだけでなく、各地域の感染状況（①感染状況が拡大傾向にある地域、②感染状況が収束に向かい始めている地域並びに一定程度に収まってきている地域、③感染状況が確認されていない地域）を十分に踏まえることが求められています。そのため、各キャンパスにおける活動の再開については、慎重な検討により決定されることをご理解ください。

1日でも早く、学生の皆さんとともに教職員が再びキャンパス、教室や研究室に集い、東京農大らしい教育・研究活動が再開できるようになることは、誰もの願いです。学生の皆さんにもこころとからだの健康を保ち、引き続き適切に行動していただきますようお願いいたします。

副学長（教学担当） 夏秋啓子

※以下、遠隔授業を受講するにあたって、必要な事項をお知らせします。

1. 前学期授業の実施について

(1) 実施方法

5月11日（月）からの前学期授業は原則、すべてインターネットを介した遠隔授業により実施します。遠隔授業は、授業科目の内容等により以下①～③の方法等を組み合わせて実施します。

なお、授業の内容・形態等の理由により、遠隔授業での実施が困難な授業科目は、開講時期や実施方法を変更して行うことがあります。

①在宅学習用教材の配信による授業

5月中（5月11日（月）～29日（金）の3週間）の遠隔授業は、主にこの方法により実施します。

「学生ポータル」を通じて在宅学習用教材（※）を Web 上で配信しますので、学生の皆さんは、これをダウンロード等のうえ学習し、指示された課題に対してレポート等を提出します。受講方法等の詳細は、「3. 在宅学習用教材の配信について」および「4. 遠隔授業の学習方法等について」をご確認ください。

※在宅学習用教材：授業内容をまとめたナレーション付きパワーポイントや PDF ファイル等

②双方向のリアルタイム通信による授業

主に少人数で行う演習等の授業を対象とし、システム環境が整い次第、順次実施する予定（6月から）です。

教員と学生がインターネットを介して、映像と音声によりリアルタイム・双方向の授業を実施します。使用するアプリケーションは、「Zoom」（※）に統一して実施する予定です。受講方法等の詳細は、後日「学生ポータル」にてお知らせします。受講環境にない学生のために、授業の様子は録画して、オンデマンドでの学習ができるように配慮します。

※Zoom：<https://zoom.us/>

③録画の配信による授業

主に比較的受講者の多い講義形式の授業を対象とし、システム環境が整い次第、順次実施する予定（6月から）です。

「学生ポータル」を通じて授業を録画した動画（※）を Web 上で配信しますので、学生の皆さんは、これをダウンロードまたはストリーミング再生のうえ学習し、指示された課題に対してレポート等を提出します。受講方法等の詳細は、後日「学生ポータル」にてお知らせします。

※動画配信：授業を録画した動画ファイルを mp4 等のファイル形式により配信

(2) 実験・実習科目の取り扱い

実験・実習科目の授業についても学生の皆さんの安全を最優先に考え、上記の遠隔授業により実施することを基本とします。実験・実習科目の遠隔授業の実施にあたっては、担当教員が対象となる実験・実習科目の教育目標を達成できるようそれぞれ工夫して実施します。

なお、学科によっては、開講学期を変更したり、後学期以降に補講をおこなうこともあります。

(3) 前学期授業の実施日程・方法 (4/30 時点の予定)

| 授業期間 | 教材配信 | 双方向 | 動画配信 |
|------------------|------|-----|------|
| 5月11日(月)～29日(金) | ○ | | |
| 6月1日(月)～7月31日(金) | ○ | ○ | ○ |

2. 遠隔授業受講のための環境整備について

遠隔授業を受講（課題の作成・提出等を含む）するために必要な、パソコン等の推奨環境およびインターネット接続環境をお知らせします。内容を確認のうえ、両環境の整備についてご理解のうえご準備くださるようお願いいたします。

(1) パソコン等推奨環境

Webカメラ・マイク付き、①パソコン、②タブレット端末、③スマートフォンのいずれかをご準備ください。この中で、効果的に受講し、今後の課題対応（レポート等の作成）等を踏まえると、パソコンかタブレット端末を推奨します。スマートフォンでは画面が小さく、講義資料などの参照、レポート作成等には適していません。また、在宅学習用教材（ナレーション付きパワーポイント）の音声がかええないケースが生じています。

なお、新規にパソコン等を購入する場合には、下記の推奨スペックを参考にしてください。

■Windows 推奨スペック

推奨 OS : Windows10、Windows8.1

CPU : Intel であれば Core i3 以上、AMD であれば Ryzen 3 以上

メモリ : 8GB 以上

内蔵記憶 : 250GB 以上 (SSD 推奨)

カメラ・マイク内蔵のノートパソコン (Webカメラ、マイクは外付でも可)

■Mac 推奨スペック

推奨 OS : macOS10.13.6 以降

メモリ : 8GB 以上

内蔵記憶 : 128GB 以上

※本学のサポート体制

本学では、学生が在学期間中、Microsoft Office を個人所有のパソコン等に無料でダウンロードして利用することができます。よって、パソコン等を購入する際は、必ずしも Microsoft Office がインストールされているものを購入する必要はありません。

<https://www.nodai.ac.jp/center/shisetu/mslicense/>

また、東京農業大学生協同組合（生協）にて、パソコンやモバイルルーター等を購入できます。詳細は、東京農業大学生協同組合ホームページによりご確認ください。

(2) インターネット接続環境

①家庭用インターネット回線、②モバイル Wi-Fi、③スマートフォン本体の通信回線のいずれかをご準備ください。この中で安定的な環境で遠隔授業を受講するために推奨するのは、①家庭用インターネット回線です。通信容量制限や速度制限がある契約プランの場合は、ご利用状況によって遅延等が発生する場合がありますので、ご注意ください。

なお、家庭用インターネット回線はベストエフォート型なので、利用する時間帯・地域によって速度に違いが発生しますが、なるべく 1Gbps 高速インターネットと言われているようなブロードバンド回線を推奨します。

※携帯電話サービス会社支援措置

現在、キャリア各社（ドコモ、KDDI、ソフトバンク、ワイモバイル）が新型コロナウイルス感染拡大に伴う支援措置として、学生（25歳以下の学生・子ども向け）の利用者を対象に通信量無償プランを提供しています。申し込み方法・対象期間は、各社のサイトにてご確認ください。

スマートフォンでのテザリング（スマートフォンを Wi-Fi ルータとしてインターネットに接続する機能）オプションを使えばノートパソコンがインターネットに繋がるようになります。キャリア各社のテザリングオプションについては現在無料となっています。

3. 在宅学習用教材の配信について

(1) 教材の取得にあたって

5月11日（月）から29日（金）までの遠隔授業（1～3回目の授業）は、基本的にすべて在宅学習用教材の配信により実施します。あらかじめ、学生ハンドブック、履修のてびき、シラバス（学生ポータルに掲載）等をよく確認のうえ、受講する授業科目を決めてください。教材の取得にあたっては、添付の「在宅学習用教材ダウンロードマニュアル」を確認のうえ、「学生ポータル」にログインし、在宅学習用教材の共有フォルダから受講する授業の教材ファイル（パワーポイント、PDF等）を選択し、ご自身のパソコン等にダウンロードするか、ストリーミング再生により学習してください。なお、履修登録（5.履修手続きについて）に関係なく教材を取得することができます。

(2) 教材配信のタイミング

「在宅学習用教材」は、5月11日（月）から毎週月曜日に当該週（1週間分）の教材をWeb上の共有フォルダにて配信します。共有フォルダは、学部・授業回数・学科・学年ごとに設定されていますので、受講する順番等に間違いのないよう注意のうえ取得してください。

また、履修のてびきに記載された授業時間割や履修モデル等を確認し、前学期における受講計画を立て、計画的に学習するようにしてください。

※お願い

5月11日（月）から遠隔授業を開始しますが、対象となるすべての授業科目の教材は、前学期

期間中 Web 上の共有フォルダに保存され、時間を問わずにアクセスし学習することができます。5月18日(月)には次週に学ぶための新しい教材が追加され、同様に保存されます。当面は、ライブでの講義はありません。そのため、アクセスが集中しないようにご配慮ください。

4. 遠隔授業の学習方法等について

(1) 受講にあたって(学び方・注意事項等)

まずは遠隔授業のうち、5月11日(月)～5月29日(金)までの主な実施方法となる「在宅学習用教材による授業」の受講にあたっては、Web上で配信された教材を一旦ダウンロードすれば、学生の皆さんが空いている時間に何度でも自身のペースで学習と復習ができるというメリットがあります。一方で、通常授業のように決まった時間に受講しなくてもよいため、深夜に学習したり1週間分の教材をまとめて学習することもできてしまいます。遠隔授業で学ぶにあたっては、①学生の皆さんの自律的な学修参加と、②通常授業と同様な規則正しい学修習慣を確立することがとても重要です。6月から双方向(リアルタイム)による授業も予定しており、また通常授業の再開時に向けて計画的に学習するように心がけてください。6月から実施予定の双方向(リアルタイム)による授業および動画配信による授業の学び方等については、後日「学生ポータル」にてお知らせします。

また、授業の内容に対して質問がある場合、5月中は担当教員からの指示によりEメール等で行ってください。今後、学生ポータルの機能等を利用して質問できるよう検討します。

なお、教員が作成したすべての教材は、特定の受講者(履修する学生)のみが限定的に利用することを前提として配信するものです。そのため、これらを第三者に再配布したり、SNSで共有したり、新たに何らかのサイトなどにアップロードすることは一切認めていません。教員の肖像権や教材の著作権にかかわる違法な行為は絶対にしないようにしてください。

(2) 課題提出および出席確認について

在宅学習用教材による授業の中で、担当教員から課題提出についての指示が出されます。学生の皆さんは、指定された期限までにレポート等の課題を作成し提出してください。課題の提出方法は、学生ポータル等の機能を使用して行うよう準備を進めています。詳細は、後日「学生ポータル」にてお知らせします。

また、出席確認について、当面は課題の提出等をもって授業の出席確認に代えることとします。システムでの準備が整い次第、出席確認の方法等について「学生ポータル」にてお知らせします。

(3) 定期試験および評価について

前学期定期試験は、8月3日(月)～7日(金)を予定していますが、新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、実施時期・実施方法等を検討します。詳細は、今後の状況を踏まえて「学生ポータル」にてお知らせします。

なお、前学期授業科目の評価方法・基準については、シラバスに記載していますので、必ず確認してください(シラバスは、今後、遠隔授業の実施により内容を変更予定)。

(4) 教科書の購入について

5月中は、教科書を使用せずに受講できるよう工夫して遠隔授業を実施します。後日、教科書の購入方法等について「学生ポータル」にてお知らせします（購入方法等は、キャンパスごとに異なります）。学生の皆さんは、受講することを決めた（履修登録する）授業科目について必要な教科書を購入してください。授業科目ごとに必要な教科書は、シラバスに記載しています。

5. 履修登録手続きについて

(1) 手続き日程

履修登録手続き（授業科目を受講するための登録手続き）にあたっては、「履修のてびき」を熟読のうえ、以下の期間において「学生ポータル」から履修登録等を行ってください。

| 内容 | 期間等 | 備考 |
|----------|-----------------|---|
| 履修登録期間 | 5月11日（月）～15日（金） | 期間中は終日利用可能です（ただし、初日は10:30～、以降8:30～10:30はメンテナンスのため利用不可、最終日は17:00まで）。 |
| 履修登録状況開示 | 5月20日（水） | 登録内容を確認してください。 |
| 履修修正期間 | 6月1日（月）～5日（金） | 期間中は終日利用可能です（ただし、初日は10:30～、以降8:30～10:30はメンテナンスのため利用不可、最終日は17:00まで）。 |
| 履修確定日 | 6月10日（水） | |

「履修のてびき」は、学生ポータルに掲載しています（新入生には別途送付済み）。なお、履修のてびきに記載されている前学期の年間授業計画や履修登録日程等は、大幅に変更になっていますのでご注意ください。

新入生の皆さんは、「履修のてびき」を熟読するとともに、次項の①授業・履修等に関する教材を必ず視聴し、履修登録を行ってください。

(2) 新入生向けの授業・履修および学生生活に係る教材配信

新入生の皆さんを対象としたガイダンスとして、キャンパスごとの、①授業・履修等に関する教材、②学生生活に関する教材をそれぞれ配信（フレッシュマンセミナーの1・2回目の授業として実施）します。新入生の皆さんは必ず視聴し、これからの東京農業大学での4年間が充実した学びと学生生活となるよう、本学の特色ある制度や仕組み等を理解するようにしてください。

①の教材は本日お知らせに添付しています。②の教材も近日中に学生ポータルにて配信しますので、5月11日（月）の遠隔授業開始前に必ず視聴してください。

6. 留学生の皆さんへ

留学生の皆さんが遠隔授業を受講するにあたり、学生ポータルの使い方、履修登録の方法、受講準備などにサポートが必要な場合は、グローバル連携センターを中心にサポートします。これ

に向け、グローバル連携センターでは、留学生の皆さんの状況・ニーズを確認するためのアンケート調査を行います。近日中にLINE、メール、学生ポータルを通じて案内をお送りしますので、確認のうえ、早めの回答をお願いします。

なお、外国人留学生生活ハンドブック、履修の手引き英語版など、皆さんの学生生活に役立つ各種資料を、<https://www.nodai.ac.jp/english/ip/>にて随時公開していきますので活用してください。

7. 授業に関する問い合わせ

「遠隔授業を受講するのは初めて」という学生の皆さんがほとんどかと思えます。また、本学でもこのように全面的な遠隔授業を実施するのはこれまでに経験のないことです。そのため、学生の皆さんにとって、不安に思うことや分からないことが多くあるかと思えますし、インターネットやシステム上のトラブルが発生することも想定されます。不明な点はそのままにせず、各キャンパスの担当課にご連絡ください。学生の皆さんがこのような状況下でも充実して学んでもらえるようサポートさせていただきます。

世田谷キャンパス：教務支援部教務課 kyoumu@nodai.ac.jp

厚木キャンパス：農学部学生教務課 agri@nodai.ac.jp

北海道オホーツクキャンパス：生物産業学部学生教務課 o-kyomu@nodai.ac.jp

留学生：グローバル連携センター事務室 tuacip@nodai.ac.jp

※遠隔授業開始後のお問い合わせは、各学部の事務室等にご連絡ください。

農学部：農学部学生教務課 agri@nodai.ac.jp

応用生物科学部：学部事務室 ousei@nodai.ac.jp

生命科学部：学部事務室 seimei@nodai.ac.jp

地域環境科学部：学部事務室 chiiki@nodai.ac.jp

国際食料情報学部：学部事務室 kokusai@nodai.ac.jp

生物産業学部：生物産業学部学生教務課 o-kyomu@nodai.ac.jp

留学生：グローバル連携センター事務室 tuacip@nodai.ac.jp

※政府の緊急事態宣言により、現在、各キャンパスとも特別勤務体制（主に在宅勤務）で対応しております。ご不便をおかけしますが、お問い合わせの際は、Eメールにてご連絡ください。

以上